

# 魁ニュース

No. 1 - (1)

発行 56年 / 月 6日

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年は格別の御愛顧を賜わり誠にありがとうございます

本年も相変りせぬお引立の程、伏してお願い申し上げます

銅文字魁はお蔭様で昨年12月より生産も軌道に乗り、本年1月より全サイズの生産を始めます。不行届な点が多々あろうかと存じますが、併卒 両支援、両協力を賜わりますよう宜敷くお願い申し上げます。

私共は代理店のみさまとの情報交換の場として毎月1回月初めに魁ニュースを発行お送りすることに致しました。みさまからもどしどしいろんな御意見等、お寄せ下さいますよう、お願い申し上げます。

※ 1月の魁の基準建値は 427円/kg です

12月の電気銅は1~8日@460 9~16日@430 17~31日@420で月平均の電気銅建値は@433でした。本年1月の電気銅建値は@420でスタートしました。従って1月の魁基準建値は $(@433 + @420) \div 2 = 427.5$ となり、切り捨てて427.00と決定しました。従って価格表は400円超~450円以下の欄をご覧ください。

※ 価格表が出来ました

販売店様用価格表のうち、工事店価格及び特約工事店価格は発表会(55.11.6)にお渡ししたものとより変更致しました。

販売店価格の2%掛が工事店価格

〃 の20%掛が特約工事店価格になってます

旧価格表(手書きのもの)は混同を避けるため廃業に下さいますようお願い申し上げます

工事店用価格表は、沢山用意しておりますので必要部数をお申し付け下さい。



## \* 売上値引歩戻しについて

代理店様へ値引歩戻しを本年1月5日以降売上分より実施いたします  
計算は3ヶ月単位で行います

3ヶ月合計 所買上げ額 200万以上 3%  
600万以上 4%  
900万以上 5%

3月末 6月末 9月末 12月末でそれぞれ1/4計算し値引伝票を  
当社より発行致します

## \* 販売店様用価格表の一部訂正のお願い

附属品名	販売店称	特約工事店	工事店称	梱包入数
唐草 30 0.3	700	850	930	20
" 25 0.3	"	"	"	"
唐草 30 0.35	800	1030	1130	"
" 25 0.35	"	"	"	"
雨押え 0.3	1080	1400	1440	"
" 0.35	1240	1630	1700	"
捨板 0.3	1080	1400	1440	"
" 0.35	1240	1630	1700	"

附属品価格表のうち唐草 雨押え 捨板に0.3%の肉厚表示が  
抜けました 上記の表が正しい表ですので お手許の価格表の  
修正と 御面倒ですが お願い致します

## \* プロジェクトチーム 御適用のお願い

私共 プロジェクトチームは 販売促進のため 同行セールやP.Rを積極的に  
行なっております ご用を仰せついておりますようお願い申し上げます

北陸地方は記録的降雪に見舞われ、売上げが落ち込む一方、除雪の需要が高まって大変だと伺います。被害をうけられた地域の皆様には心より御見舞い申し上げます。立春を迎え、大寒波も一段落。氷からは三寒四温の時期となり、やがて待ちかねた春がやってくる。景気の方もどうあって欲しいと願ったくなる昨今の厳しさですが、こちらの方は冷たい空気がまだ暫らく続きそう。雪崩に遭わぬよう充分な気くばりが肝要かと存じます。

★ 2月の魁の基準建値は 413円/kg です

1月の電気銅は 5~22日 420 23~31日 410 で月平均電気銅建値は 416.80 円/kg。2月の電気銅建値は 410 据置きでスタートした。従って 2月の魁基準建値は  $(416.80 + 410) \div 2 = 413.4$  となり、月末満切り捨て、413円/kg と決定された。従って価格表は前月同様 400円超 ~ 450円以下の欄をご覧下さい。

★ 銅文字魁の紹介が下記の雑誌に掲載されております

日経下キリ下キリ (12.22号)	P 131
建設レポート (12月号)	P 38 ~ P 39
建築画報 (149号)	P 29
BEN (12月号)	P 8
建築知識 (2月号)	P 209
工務店経営 (12月号)	P 61

設計事務所からの資料請求や問い合わせが沢山来りました。板金業者の方へのPRの他に設計事務所へのPRを積極的に行なって頂き、設計段階で魁の使用を決定してもらうよう活動に頂きたいと存じます。

★ 板金新聞の2月15日発行分より毎月継続して魁の広告を掲載致します。

時節柄 充分御自愛の上、益々御健闘下さいませようお願い申し上げます。

春の訪れももう間近、気のせいか少しづつ春動きも良くなり来たとように思いますが、住宅産業は構造的な不況による長期低迷で50年水準まで落ち込んでいます。私達もいたづらに量を減らす質を高める向かいに徹すべきではないでしょうか。

★ 3月の魁の基準建値は408<sup>円</sup>/kgです

2月の電気鋼建値は1~17日<sup>円</sup>410 18~23日<sup>円</sup>400 24~28日<sup>円</sup>410で、  
月平均電気鋼建値は<sup>円</sup>407.80でした。3月の電気鋼建値は<sup>円</sup>410据置きで、  
スタートは、従って3月の魁基準建値は $(407.80 + 410) \div 2 = 408.90$ となり、  
円未満切り捨て<sup>円</sup>408/kgと決定しました。従って価格表は前月同様に  
400<sup>円</sup>超~450<sup>円</sup>以下の欄をご覧下さい。

★ 銅相場の見直し

LME ファイバー価格が900ポンドを割ってから10ヶ月 800ポンドを割るから  
3ヶ月経過致しました。現在の水準は53年の水準とほぼ変わりません。  
完全に底練りの段階に入っており、後はいつ浮揚するかという水準と見られます。

★ 需要期に備えて

皆様の絶大なるお引立により魁の販売も一二月の不要期に拘わらず  
お陰様で順調に推移致しております。3月以降、需要期に入りると現在の  
生産能力では在庫を切れ、納期的に不迷惑をかける恐れがあります。  
来れば早目に在庫の残手当を以下お持ちよう、お願ひ申し上げます。

★ 銅一文字魁が「建築技術」3月号で紹介されております

★ 魁のバラ売りについて

板金業者さんからバラ売りの御要望があるかと存じますが、お傷みと防ぐ為  
継続需要を喚起するためにもバラ売りは絶対にして下さり  
代理店各位の在庫管理の為にもケース単位の販売はメリットが高いです。

# 魁ニュース

No. 7

発行 56年 4月 1日

桜前線北上、新学期、春はふんばく景気が良い感じに  
言葉の響きも素敵です

しかし現実には厳しく、伸銅業界では会社更生法を申請する企業、  
合理化の為合併する企業等、不況色は一段と濃くなりました。一方板条  
メーカーは四月から自主減産に踏み切り、春以降はロールマシンの回復させる  
べく本腰を入り始めました。海外銅市況も1月末を底にじりり水準を高め  
た為、3月25日より国内銅建値は430円になりました。原料銅市況の  
堅調と伸銅メーカーの減産体制により、銅板条の価格は暫らく騰勢をたどると  
考えられます

★ 4月の魁基準建値は422円/kgです

3月の電気銅建値は1~9日@410 10~17日@400 18~24日@420  
25~31日@430で月平均電気銅建値は@414.09でした。

4月の電気銅建値は@430据え置きでスタートしました。

従って4月の魁基準建値は $(414.09 + 430) \div 2 = 422.04$ 円と  
円未満切り捨て@422と決定しました。従って価格表は前月同様  
400円超~450円以下の欄をご覧下さい

★ 売上値引歩度について

1月6日発行の魁ニュース1号で説明致しましたように本年初めより  
3月31日迄の3ヶ月間のお買い上げ額を集計し

300万円以上 3%

600万円以上 4%

900万円以上 5%

の割合で値引伝票を4月2日付で発行致しました。

魁の価格は比較的安定していますから商圏拡大にこの長所を活用  
いたできると存じます

# 魁ニュース

No. 5

発行 56年 5月 6日

“目に青葉、小ほととぎす、初鰯” この一句に五月のすべりが表現されているように思えます。草木は一斉に新芽をふき、野の草花は咲き乱れ、小鳥は一段と声高くさえずり、山らび、ふき、たけのこが食糧をにぎわします。多くの方がゴールデンウィークでしばし仕事を離れ、鏡気を養われたいと存じます。活動の五月、さあ 気張りましょう。

※ 5月の魁基準建値は 430円/kg です

4月の電気鋼建値は1ヶ月間<sup>①</sup>430で変わりませんでした。5月の電気鋼建値はやはり<sup>②</sup>430でスタートしました。従って5月の魁基準建値は $(430 + 430) \div 2 = 430$ です。従って価格表は前月同様に400<sup>円</sup>起 ~ 450<sup>円</sup>以下の欄をご覧下さい。

※ 5月19日 札幌市で第33回 全国板金業者大会が開催されます。当社では「銅一字魁」を展示致しますので、お得意先で行かれる方には是非両高覧下さい。両案内願と存じます。

※ サマーセールを6月1日から7月3日まで2ヶ月間行ないます。

魁発表以来、5ヶ月経過し、皆様の御蔭で魁を使っていた板金業者さんが随分増えてきました。6月には左金が出来2号機も設置され、更に生産能力が増加致します。この機に一層の販売促進のためサマーセールを企画致しました。工事店様向けチラシは皆様の御手許に今月中にお届け致しますので、よろしくお願ひ致します。又、5月19日札幌で行われる全板大会でサマーセールのチラシを配布し、5月15日号、6月15日号の全板新聞にも魁サマーセールの広告を行なうよう手配しております。

※ 新発売「化粧磨草」の御紹介

魁同様にアヤメの入った化粧磨草を発売致します。詳細は同封別紙をご覧下さい。両高覧下さい。販売店様用価格表、工事店様用価格表は5月末までに印刷し、お届け申し上げます。

# 魁ニュース

No. 6-(1)

発行 56年 6月 1日

六月に入って 雪のため 乳牛が 多数 死亡する という ニュース が 伝えられ  
今年も 冷夏 になるのかと 不安に いられます。やはり 夏は 夏らしく カンカン  
照って 暑くて たまらぬ ような 雨 天気が 続いて ほしい もの です。

魁は 前号で 雨 案内 申し上げました ように 6月1日より サマーセルに 入り ました  
7月末日迄、2ヶ月間 ジャンジャン 景気 良く 売って 下さいます よう  
お願ひ 申し上げます

★ 6月の 魁 基準 建値 は 425 円/kg です

5月の 電気 鋼 建値 は 1~5日 @430 6~31日 @420 で 月平均 電気 鋼  
建値 は 420.52 でした

6月の 電気 鋼 建値 は @10 上 がり @430 で スタート しました

従って 6月の 魁 基準 建値 は  $(420.52 + 430) \div 2 = 425.26$  となり

円未満 切り捨て、@425 と 決定 しました。従って 価格表は 前月 同 額

400 円 超 ~ 450 円 以下 の 欄 を ご覧 下さい。これで 6ヶ月

この 価格 帯 が 続いた こと になります

★ 当社 では 魁 の 施工 実例 写真 を 集めて あります

納入 されました 魁 の 施工 された 物件 で 写真 の 撮れる 適当な 建物 が  
ありましたら 一報 下さる よう お願ひ 申し上げます

★ 4月~6月 3ヶ月間 の お買上げ 額 を 対象 にした 歩引き 値 戻し を  
今月末 行ないます が 皆 様 には 今迄 の お買上げ 額 を 調べられ  
追加 仕入れ を されます よう お奨め 申し上げます

3ヶ月 300 万以上 3%

" 600 万以上 4%

" 900 万以上 5%

# 魁ニュース

No. 6-(2)

発行 56年 6月 1日

★ 在庫においていただくための 両参考は 売れ筋サイズを 両案内します

サイズ	百分比
0.3 x 227 x 1800	35 %
0.35 x 227 x 1800	16 %
0.35 x 182 x 1800	12 %
0.3 x 182 x 1800	11 %
0.3 x 303B x 1800	6 %
0.3 x 303A x 1800	5 %
0.4 x 227 x 1800	5 %
その他	残

上記の表より 四サイズ 在庫を おけば ニーズの 75% に 即納で 応えることが 出来ることが わかります。

★ 金板大会で PやS型が 欲しいにも 現物なく 1週間ほど かかるという 1800を 切って 使ったが ロスが 太く 勿体ないという 板金屋さんの 声を 聞きました。 どうか 売れ筋の P型 或いは S型の 在庫も して 下さるよう お願い 致します。

気候不順な 時候柄 両自費下り 両奮闘 下さるよう 祈り 申し上げます

# 魁ニュース

No. 7

発行 56 年 7 月 7 日

6月30日 東大阪市のYスチールが自己破産申請を致しました。住宅関連産業の前途は誠に厳しく生き残る為には人一倍の工夫と努力が必要になって来ました。7月3日 日経新聞に最近の倒産企業の経営内容を人間の体質に当てらえて分類すると「栄養失調」型が一番多いという記事が載りましたが低成長経済下では利益率を高める努力こそ栄養失調に陥らず健康体を維持出来る最良の処方箋と考えられます。魁のサマセールを6月1日より始めましたがお引きの御座りのお陰で順調に伸びております。今日は梅雨も明け工事の方も活発になって来ようから魁の振販に頑張ってくださいようよろしくお願いいたします。

☆ 7月の魁基準建値は 416 円/kg です。

6月の電気鋼建値は 1~8 @ 430 9~30 @ 420 で月平均電気鋼建値は @ 422.72 でした。7月の電気鋼建値は @ 10 下がり @ 410 でスタートしました。従って7月の魁基準建値は  $(422.72 + 410) \div 2 = 416.36$  となり円未満切り捨て @ 416 と決定しました。従って価格表は前月同様 400円<sup>超</sup> ~ 450円<sup>以下</sup> の欄をご覧下さい。これより7月この価格帯が継続することになります。

☆ 伸銅メーカー 7~9月も減産継続

板・条メーカーは採算線を割った現行価格を回復すべく4~6月約10%の減産を行って来ましたが未だ目標の採算線にほど遠い状態の為減産を継続することになりました。

☆ 左小 即納態勢 整おう

カテログで左小は受注生産になっていますが二号機が稼働するようになり各サイズ即納態勢が整いました。物件物で左右向き分けされる場合でもすぐ出荷出来ますから営業マンの背負にも即伝達下さいようお願いします。

# 魁ニュース

No. 8-1

発行 56年 8月 1日

今夏は気象専門筋の予想を裏切つて本格的な夏らしい夏になり季節商品の売れ行きが大変良いようです。国際商品が統べて底入れに騰り初めたようですが非鉄金属も銅亜鉛鉛錫すべて水準を上げて来ましたが長く低水準で横這っていたと急速に円高も考慮し現在の現状から暫らくは堅調な推移を予想し思わぬよう6月1日から7月31日迄2ヶ月間のサマセールは皆称の好成績で大変好成績を上げる事が出来た。紙面を巧みに厚く而礼申上げます

※ 8月の魁基準建値は 445 円/kg です

7月の電気銅建値は 1~13日 410 14~19日 420 20~31日 430 2ヶ月平均電気銅建値は 420.4 でした。8月の電気銅建値は 40 円/kg 以上 470 円/kg までアップしました。従つて8月の魁基準建値は  $(420.4 + 470) \div 2 = 445.2$  とになり 445 と決定しました。従つて価格表は前月同様に 400円起 ~ 450円以下の欄をご覧下さい。この価格帯8ヶ月続きました。9月は 450円起 ~ 500円以下の欄に上がる可能性が濃くなりそうです。

※ 227型と 227A型と 227B型の2種類に 182型と 182A型と 182B型の 3種類に増やします

227型は従来 450% ピンチに 15.2mm までしか出来たが 227B型と 227A型と 227C型と 新規に 360% ピンチの 182型は従来 360% ピンチまでしか出来たが 182B型と 182A型と 182C型と 新規に 300% ピンチの 182A型を製造し 8月21日より土曜教休です。玄關屋根や庇には細いピンチが好まれるようだから在庫を以て頂く場合 182A 227Aの方が良く回転すると思われたいです。

旧		新	
型	Jマピンチ <sup>mm</sup>	型	Jマピンチ <sup>mm</sup>
152	300	152	300
		182A	300
182	360	182B	360
		227A	360
227	450	227B	450
303A	450	303A	450
303B	600	303B	600

太線で囲んである型が新製品



No. 0-2

発行 56年 8月 1日

★ 魁サービスの商品の集計を早急に取組み、而連絡取りますよう  
お願ひ致します。

★ 発泡スチロール使用の新梱包

従来の梱包では、両端面が腐傷を起すことがあり、皆様より  
御叱咤をいただくことがありましたので、両端に発泡スチロールを接着させ  
腐傷事故の解消を図ることに致しました。一部旧梱包の在庫もあり  
ますが、今月末頃には全部新梱包に切り替えます。

★ 当社の来戦営業マンによる座談会を掲載致します。而一読の上  
御意見や御批判を御至願ひ致します。

## 座談会 「魁」の販売活動を通して...

日時 7月25日 午後3時

場所 本社会議室

司会：「発売以来約7ヶ月経過した。日頃の販売活動を通して感じられることを中心にお話し頂きたいと思います。

まず「魁」の評判は如何ですか？」

A：「非常に良いですね。銅板を自分で加工している人にも二つの行き方がある。一つは伝統工法を踏襲している人。銅工事を多くやる人はやはりこちらが多い。もう一つは市販のTヤメ折り機でTヤメをつけ曲板機やバンプを使って「魁」と同様の下シラエを加工している人だ。

前者の人からは熱膨張の心配はないと言われているが100%は尺で決まると長くは引かないから大丈夫だと説明している。又後者の人はTヤメ折りの寸法精度が良くて苦勞に思われるようなので「魁」はビツリの精度が極めて高いと説明している。」

B：「商品は良く売れるが価格がちょっと高いね」という人も可成りある。」

C：「価格が高い」といえるが何と比較して高いというかが問題だ。例えば銅板を切って自分で加工していくのと比べて高いというのか。ATやアポロールの標尺成型と比較して高いというのか。」

B：「両方ありですね。」

D：「高い安いの判断は判断側の“モノサシ”による。雨の降る日、

仕事の日だけにだけ屋内で下シラエを打つという考え方で比較すれば高いと思われがちだがやはりコストはかかっている訳で経営者的感覚で考えれば「魁」の活用価値は大いにある。

人材の有効活用、積極的な営業による受注の拡大、お得意先へのサービス等前広な姿勢を取り組んでおられることはむしろ活用のメリットが大いにありと率直な御意見をいただいている。」

B：「それとATやアポロの成型品と比較だが私が同行セルを加工して

知たのは、板金屋さんかやはり使い分けを加工されているということだ。現実には伝統工法と長尺成型青さとはとれる銭が違うように感じ

# 魁ニュース

No. 8-4

発行 56年 8月 1日

職人としてプライドを持つ仕事というところではATやTボロのような仕事をするのに抵抗を感じる人も多い。

コストの面や青さ上りの面、ついでに魁と長尺横着を同クラスのものと比較する必要はないんじゃないか。現にATの機械を持っている板金業者さんが魁を買って使ってくれた。

D: 「確かにどうなんだ。むしろ魁は伝統工法で銅工事を専門にやっておられる方々に特に味見してもらって評価をうけるべき商品だと思ってる。その為にも種々の関連商品を開発せねばならない。」

司会: 「今、関連商品の開発という話が大大がこれについて如何ですか。」

A: 「まず唐草ですね。今の唐草以外に折り下げ唐草をつくらなくちゃいけない。今の唐草はトタン屋根用だ。銅屋根ならこの折り下げ唐草でなく、駄目だとされる人が多〜。これに伴って米段の青さ始めの魁も必要になります。」

B: 「廻り青さに使う蛤ですね。」

C: 「これ、これは全国規模で銅屋根工事をしておられる所だが、ここでは銅屋根の場合、そのおきにつなぎタテハセの下に捨板を、その部分のつなぎタテハセは噛みあわせを浅くしておく。これだと熱膨張によるフレを防ぐので是非この工法をPRしてほしい。銅屋根の評価を落しめない為にも皆さん実行してほしいと教えて頂いた。これを我々は魁のPRと併行して是非全国の板金業者さんにPRして行かねばならないと思う。」

A: 「具体的にその部分はどうなんだ。」

C: 「図で示すと下図のようになります。」

D: 「なるほど、どうする。その部分では魁のタテハセは15%だが12%くらいに切って3%程度の遊びを作らねば。」

C: 「その通り！ 支那屋根程度のおいもは、いやいやと長尺や大屋根を葺く場合は、これを是非実行してほしいと良〜ですね。」

# 魁ニュース

No. 8-5

発行 56年 8月 1日

司会：「色々お話しがいたれども重要なものはバリだと思えます。開発を急がねばなりません。次に代理店制をひいて、販売をすませたいですが非常に積極的に販売され実績をあげられる先とどうなる先とありますね。この辺についてはどうですか。実績を上げておられる所が他にどこが違ふのか比べて下さいね」

C：「T金属の場合先ず得意先の板金業者とで結成している会があります。このような会は他にも現在やっておりますがこの会は正しく共存共栄の理念を実践する場で出席率も高く年2回の研究会では新商品の研究その他施行事例の研究等で丸一日参加者が熱心に勉強しておられる。営業マンも商品の特徴を熟知しお得意先の身になって商品の特徴とメリットを伝え積極的にPRしている。T金属とお得意先の関係は信頼感と共存共栄意識で強く結びつけられている」

D：「ATやアポロの成型機を持つておられる所は附加価値を高める為にも板金業者さんには来工法の代りに長尺横着をすませられる所が多い。そういった所では魁は積極的に扱いたくない商品とも云える。併し同行セルに比べて板金屋さん自体が長尺横着と来工法の使い分けをしているのが判った。魁をもっともっとPRが必要だと痛感しております」

B：「カタログを販売店においただけで商売が来たのは実際少ないです。やはり我々が代理店の方と一緒に一軒一軒つづいて商品を手にとりてもらう試みに使ってもらうのが何より大切な。代理店の営業の方々にこれをお願いしても皆さん手がいっぱいなので仲々お出しから手もかわらない」

司会：「なるほど売れるシステム作りはメーカーの責任だと自覚して同行販売に一層身を入れねばならないですね」

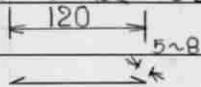
B：「そうです。現にこういった形で我々が動いた所では代理店の販売実績が急速に伸びている」

D：「代理店さんにもお願いして同行セルは1回だけでなく2回以上した方が効果が上がりますから繰り返すことです」

B: 「それとね、これやりますと、代理店の営業マンの方にも銅屋根全般について勉強はもうちょっとありますよ。」

司会: 「同行販売は末端のニーズを代々が勉強させて頂くことにもなりますし、これが新商品の開発にもつなげられますね。同行販売がより肝要という結論ができた所で座談会を終りたかと思っております。どうもありがとうございます。」

### ※ 熱膨脹による浮き上りを防ぐ施工方法及び役物

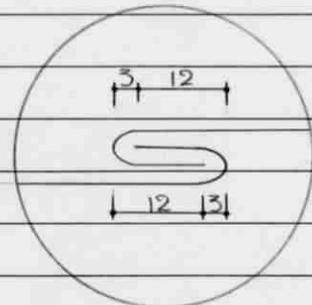
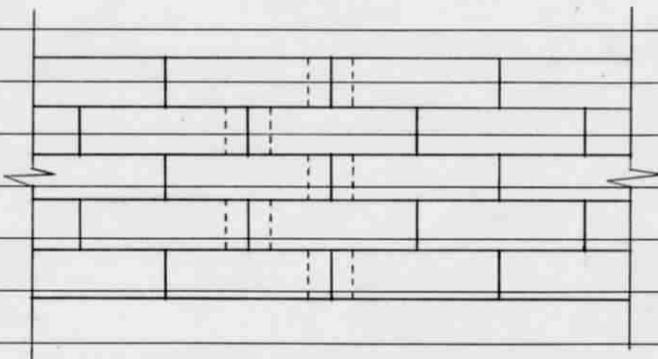
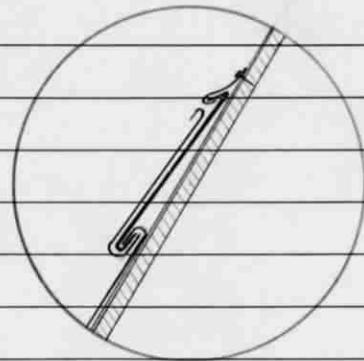
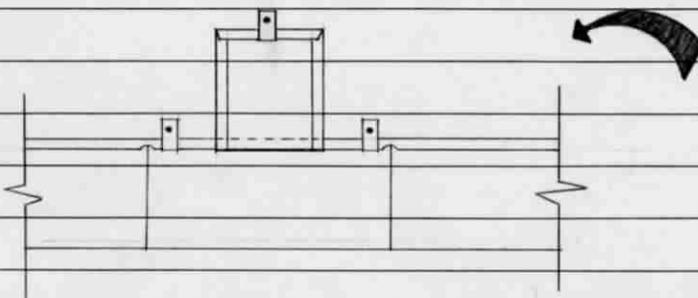
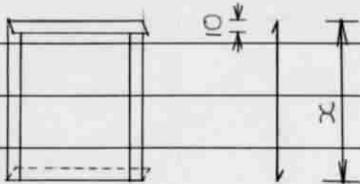


$X$  = 魁の幅員より10mmの長さ

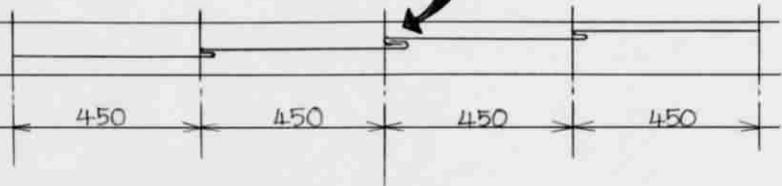
例 227型使用の場合

$$127\text{mm} + 18\text{mm} + 10\text{mm} = 155$$

(僅かキチ) (上げ)



※  $Q=5400$ に於てはこの施工をする。



このしばらく猛暑がリターンし残暑教の教目が続いています。今頃は猛暑による体力消耗の影響が最も大です。時季に合うですが、皆様にはハバルことよく御健闘のことと存じます。

国際銅相場は7月から上げ足に転じ、800ポンド台(LMEダイヤバー現物)が8月半には1036ポンドに伸びましたが、こゝへ来て940ポンド位に反落しています。たゞこうした乱高下のうちにも銅相場は着実に底値を切り上げています。今年の銅相場は1~3月が700ポンド台、4~6月800ポンド台、7~8月800~1000ポンドの推移で昨年4月以降年内いっぱい8,900ポンド台で推移してきたこと、思えば銅相場の底値は800ポンド台で固まり徐々に切り上げて来たと考えます。

★ 9月の魁基準建値は451円/kgです。

8月の電気銅建値は1日~20日470円、21日~31日450円で月平均電気銅建値は463円33銭でした。9月の電気銅建値は $\approx 10$ 円/kg下がり $\approx 440$ 円/kgでスタートしました。従って9月の魁基準建値は $(463.33 + 440) \div 2 = 451.66$ 銭となり451円と決定しました。400円超~450円以下の価格帯が8ヶ月続きましたが9月は1ランク上がり450円超~500円以下の価格帯になりました。

★ 「'81国際建築総合展」に銅文字魁を出展!

9月19日(土)から9月23日(祝)迄5日間名古屋市国際展示場(港区金城公園)で開催される「'81国際建築総合展」AゾーンC列8番で銅文字魁を展示致しますので、板金業者さんへ御高覧を賜りたく御案内下さいようお願ひ申し上げます。



No. 10

発行 56年 10月 1日

良の香りを漂わせた きんもくせいの花が落ちはじめ 残り咲きの朝顔  
や 弱子の虫の音が 秋の深まりを 散らしてゆく  
期待は 秋需要も 盛り上がりを見せず 枯葉舞う冬へ向うようか  
スポーツの秋、食欲の秋に ぶすわしく せめて 自分の体力だけでも 厳しい  
冬に 耐えるよう 増強させたものです

★ 10月の 魁 基準建値は 429<sup>円</sup>/kg です

9月の 電気鋼建値は 1日~24日 440円 25日~30日 430円で

月平均 電気鋼建値は 438円でした。10月の 電気鋼建値は

210<sup>円</sup>/kg Fがり 2420<sup>円</sup>/kg へスタートしました。従って 10月の 魁 基準建  
値は  $(438 + 420) \div 2 = 429$ 円と なりました。

価格表は 前日より 1ランク Fがり 400円超 ~ 450円以下の

欄を ご覧下さい。

錦秋の名にふさわしく 紅、黄、緑と色とりどりに色づいた 山の景観を賞でて 秋の味を一瞬 秋風の冷たさを忘れてほめます。昨今 エールハウスや冷凍設備の充実により 食卓にのびものに 季節感が乏しくなりましたが 秋はまたまた 季節感を強く感じさせてくれる 食べ物が、沢山あります。松茸 柿 栗 芋の山の幸。海の幸では ぶぐやたら 寒ぶり、かに 芋 続々登場。酒の肴が一段と 食卓を賑わします。晩酌の一杯が 五臓六腑にしみ渡る秋の夜。今日の疲れをいよせ 明日の活力を取り戻す。又と何れ 一刻の 樂みでありませう。

さて「鋼一文字 魁」も 発売以来 一周年を迎えようとしております。厳しい市場環境の中で 皆様の御厚情により 一定の販売成果が達成されてきておりますが 今後の成長を考えた場合、より一層の拡販努力がこの時期に必要なと 考えられます。そこで 弊社といたしましても、皆様の販売努力に報い ます 拡販をスムーズに展開させていただくための マーケティング努力を 精一杯 行おうため 弊社の全精力を つぎ 込んだ セールス キャンペーンを 企画 致しました。名付けて

## “初商セール (B.B作戦)”

期間は 12月1日から 1月31日迄の 2ヶ月間です。詳細については 当社担当者が 11月中旬に 詳しい 御説明に 伺い 致しますので、よく 御協力 賜りますよう お願い 申上げます。

☆ 11月の 魁基準建値は 425 円/kg です。

10月の 電気銅建値は 1~31日 420 円。月平均電気銅建値も 420 円でした。11月の 電気銅建値 10/19 エア 430 円 スタートしました。従って 11月の 魁基準建値は  $(420 + 430) \div 2 = 425$  円と なります。価格表は 前月同様に 400 円超 ~ 450 円以下の 欄を 御覧 下さい。

# 魁ニュース

No. 1-1

発行 56年 12月 1日

年の瀬も迫り、師も走るといふ気ぜわしい月に入りました。歳末商戦の勝利を期して初荷セルの営業活動に全員一丸となって奮闘のこころでしょう。当社におきましても担当者からお願い申し上げましたように、B&B作戦(板金店倍増作戦)の企画を樹て12月1日より1月31日迄2ヶ月間、初荷セルを行ないます。企画書でも申しました通り、売上を増やすには、魁をまだ使っていない板金店に使うべくようにすることが肝要です。

そのために代理店の営業の方々と当社の営業マンが一緒になって現物を積んで同行セルを行なうことが最も成果の上がる方法であります。

一度使った板金店は継続して愛用いただく傾向が極めて高いことも事実です。未だ同行セルをやっていない代理店には是非この機に実施されますようお願い申し上げます。B&B作戦のメリットとして新規板金店標/社当り2千円の報償金が与りますので 例えは……

★ 「 $2^3 \times 227$ 型を2千社の新規板金店40社に販売した場合」  
 $2^3 \times 227,1600 \approx 1,494,720,400$  の売上に対し  
販売利益は  $478,400 (399 \times 1,600) + 80,000 (2000 \times 40社) = 558,400$   
実に 25.5% の粗利率になります。

銅板・条子などこれだけの粗利を稼ぐには、どれだけの量を売らねといけません。粗利率の低い商品はいくら沢山売っても経営の足を引張るだけで決してプラスにはなりません。私達の願いは代理店の皆様と共に汗を共に商いの果実を味わうことです。

代理店各位の絶大なる御協力と御支援を賜りますようお願い申し上げますと共に御繁栄をお祈り申し上げます。

★ 空パレットの返却をお願い致します。

魁の輸送事故防止と在庫スペース節約の為、スチールパレットでお送りいたしますが空パレットは着おいて速やかに御返送下さいようお願い致します。

★ 12月の魁基準建値は 407 円/kg です

11月の電気銅建値は 1日~11日 430円 12日~18日 420円  
 19日~23日 410円 24日~30日 390円で平均建値は 414円70銭  
 でした。12月の電気銅建値は 400円にスタートしました。  
 従って12月の魁基準建値は  $(414.70 + 400) \div 2 = 407.35$  とし、  
 407円と決定致しました。価格表は 前月同様 400円超 ~ 450円以下  
 の欄を御覧下さい。

★ 銅価のゆくえ？

本年の銅価は 420円で始り 最高値は 8月の 470円 最安値は  
 11月の 390円で 年間を通じて 430円前後の価格水準が 99%  
 比較的に安やかな推移でした。またこれから銅価は どの動きを  
 するのでしょうか。 湯放知新 (古きを訪ねて新しきを知る) とか  
 不易流行 (変らず流行行く) という言葉がありますが 未来を予測する時  
 最も参考になることは 過去をよく調べることだと思います。  
 過去3年の動きだけでは 資料としては お粗末ですが、ご参考迄に  
 掲載致しました。

